

#### 1 新型コロナウィルス2年目、東京オリンピック・パラリンピックの開催、ワクチン接種など我慢の年でした。

令和3年が終わろうとしています。新型コロナウィルス感染がなかなか収束に向かわず、経済活動も様々な制限が続いた1年でした。1年延期された「東京2020オリンピック・パラリンピック」も結局無観客開催となっていましたが、アスリートの活躍に随分と勇気と感動をもらいました。学校においては、体育部・文化部合わせて31名もの諸君が全国大会・コンクールへの扉を開いてくれたのは喜ばしいことでした。また感染拡大の波が少し減少傾向にあった7月初旬には現3年生の熊本への修学旅行を実施することができ、3年生の思い出作りが多少なりともできてホッとしたところでした。部活動は夏以降新チームにバトンが渡され1・2年生による新チームがスタートしたものの、第5波の襲来で、活動も制限され、他県との交流も長期間自粛制限がかかり、土・日の練習試合で実戦力を培う本校のスタイルが実践できずに迎えた新人戦ではうまく結果につなげることができなかつた部も多かつたように思います。好結果の出始めた部も少しずつ増えてきました。2学期の武陵祭も昨年に引き続き感染防止策を講じながらの開催となりましたが、全員の協力でほぼフルスペックで開催できたのは何よりでした。その後、中高合同遠足、芸術鑑賞は中止となりましたが、今年から行き先を北海道に変更した2年生の修学旅行は何とか無事実施することができました。この間、武高生からコロナ感染者が1名も出なかつたのは奇跡としか言いようがありません。これも生徒諸君及びご家庭のご協力のお陰だと感謝申し上げます。

さて、世界に目を向けてますとオミクロン株の感染状況が拡大し、日本も水際対策として外国人の渡航を制限していますが、海外から帰国する日本人からの感染例が出始め、年末年始の大移動で再び感染が広がり、大学受験が本格化する2月には第6波が来るという恐れも出てきました。3回目のワクチン接種の計画も進んでいますが、あくまでもワクチンは重症化を防ぐためであって、感染しないわけではありませんので、第6波の到来に備えて引き続き、手洗い・うがい・マスクの装着については引き続き協力をよろしくお願いします。

いよいよ年が明ければ、進学を目指す3年生にとって、「大学入学共通テスト」が控えています。感染症予防のために最大限の配慮をし、食事と睡眠を十分にとりながら勝負の日を迎えてほしいと思います。1・2年生も「3年生のために・受験生のために」を合い言葉に感染症予防策を最大限心がけて年末年始を過ごしてください。

#### 2 今週の名言…今週の一冊の著者・斎藤幸平氏の言葉です。

これまで私たちが無関心だったせいで、1%の富裕層・エリート層が好き勝手にルールを変えて、自分たちの価値観に合わせて、社会の仕組みや利害を作り上げてしまった。けれども、そろそろ、はつきりとしたNOを突きつけるときだ。冷笑主義を捨て、99%の力を見せつけてやろう。そのためには、まず3.5%が、今この瞬間から動き出すのが鍵である。その動きが、大きなうねりとなれば、資本の力は制限され、民主主義は刷新され、脱炭素社会も実現されるに違いない。

(著書『人新世の「資本論』のあとがきより)

**【解説】**今週の一冊の著者の言葉です。斎藤氏は、この本の冒頭で『人新世』とは、資本主義が生み出した人工物、つまり負荷や矛盾が地球を覆った時代だ」と説明し、このままでは「人類が地球を破壊尽くす時代」となってしまうことを予言し、警鐘を鳴らしています。彼は上記の言葉に続けて「人類の未来は、本書を読んだあなたが、3.5%のひとりとして加わる決断をするかどうかにかかっている。」と結んでいます。あなたはこの言葉をどう受け止めますか。

#### 3 今週の故事成語…「月下氷人」【問題】英語で表現すると？

縁結びの神。転じて、男女の縁の仲立ちをする人。仲人（なこうど）。媒酌人。略して「氷人」ともいう。

(出典:『晋書』索統伝より)

**【由来】**「月下」は、月下老人の略。中国唐の時代、韋固という独り者が旅先の宋城で月夜の晩に出会った老人のこと。赤い縄でつながれているという韋固の将来の妻を予言し、その通りになつたという。また、「氷人」は、氷上人の略。中国晋の時代、索統という占いの名人に令狐策という者が、氷の上に立って氷の下の人と話をしたという夢の判断を求めるところ、「君が結婚の仲介をするという前兆である」と述べた。予言通りその後、令狐策は大守の依頼で、その息子のために仲人をすることになり、めでたく婚姻が成り立つという。以上の逸話からこの言葉ができました。

#### 4 入試によく出る漢字(その12)…センター試験(2007年度)の漢字に挑戦！

**【問題】**傍線部と同じ漢字を含むものを選びなさい。

- (1) 永久に動かないようにとのキネを籠めた。…[①必勝をキガンする。 ②投票をキケンする。  
③運動会のキバ戦。 ④開会式のキシュをつとめる。 ⑤仕事がキドウにのる。]
- (2) キネンヒ的な造形がそこにあるわけではない。…[①ヒガを食い止める。 ②ヒキンな例を取り上げる。  
③委員長をヒメンする。 ④ヒブンを刻む。 ⑤国家がヒヘイする。]
- (3) それはセイフクすべき対象ではなく、…[①時間ギセイにする。 ②日程をチョウセイする。  
③敵にセンセイ攻撃を加える。 ④イッセイに開花する。 ⑤海外エンセイを取りやめる。]
- (4) 壊れやすくクちやすく燃えやすい木の家…[①真相をキュウメイする。 ②試験にキュウダイする。  
③カイキウ差別をなくす。 ④問題がフンキウする。 ⑤フキウの名作。]
- (5) 一服の茶をバイカイとして、…[①野菜をサイバイする。 ②バイショウ責任を求める。  
③実験にショクバイを用いる。 ④バイシン員に選ばれる。 ⑤興味がバイカする。]



## 5 今週の一冊…斎藤幸平の『人新世の「資本論」』(集英社新書)です。

人類の経済活動が地球を破壊する「人新世」=環境危機の時代。気候変動を放置すれば、この社会は野蛮状態に陥るだろう。それを阻止するためには資本主義の際限なき利潤追求を止めなければならないが、資本主義を捨てた文明に繁栄などありうるのか。いや、危機の解決策はある。ヒントは、著者が発掘した晩期マルクスの思想の中に眠っていた。世界的に注目を浴びる俊英が、豊かな未来社会への道筋を具体的に描きだす。

(参考: 本書表紙裏説明より)

**【解説】** 2021年の新書大賞第1位に選ばれた『人新世の「資本論」』を紹介します。前回の「デジタル・ファシズム」同様にインパクトのある表紙で目を惹きます。2年の学年通信で学年主任の井手先生からもお薦めの本として紹介してあります。確かにマルクスの経済理論「資本論」は資本主義社会にとっては都合の良い理論で、世界経済は大量生産・大量消費の経済循環で豊かな生活を手に入れました。しかしながら気候変動、環境破壊、自然からのしっぺ返しとも言える相次ぐ自然災害、このまま右肩上がりの経済成長を続ければ、20年後の地球の未来はなく、「日本沈没」「地球沈没」という衝撃的な結末がやってくるのは必至です。右肩上がりの成長が当たり前だった世界経済が今後どうなっていくのか、いやどうあるべきか、そして社会は、個人はどうあるべきかその明確な方向性をはっきりと示してくれる、現代人いや21世紀の未来を担う高校生必読の書です。3年生も受験が終わったら、次のステージに踏み出す前に必ず前回の「デジタル・ファシズム」とこの本を読んで次の人生のスタートを切ってください。先生方、保護者の皆様も是非ご一読をお薦めします。

**【作者・斎藤幸平について】** 1987年生まれ。大阪市立大学大学院経済学研究科准教授。ベルリン・フンボルト大学哲学科博士課程修了。博士(哲学)。専門は経済思想、社会思想。Karl Marx's Ecosocialism: Capital, Nature, and the Unfinished Critique of Political Economy(邦訳『大洪水の前に』)によって、権威ある「ドイツチャーチ記念賞」を歴代最年少で受賞。同書は世界5カ国で刊行。編著に『未来への大分岐』など。(参考: 本書著者紹介文より)

## 6 世界遺産を巡る…第37回はケルン大聖堂(ドイツ)です。

(登録: 1996年)

**【解説】** ケルン大聖堂はドイツのケルンにあるゴシック様式の大聖堂。正式名称はザンクト・ペーター・ウント・マリア大聖堂(聖ペトロとマリア大聖堂の意)。ゴシック様式の建築物としては世界最大であり、ローマ・カトリック教会のミサがおこなわれている。大聖堂の維持管理は主にケルン大聖堂中央建築協会によって担われている。ローマ時代からの古い歴史を誇るドイツの文化都市ケルンの街に聳え立つケルン大聖堂。ゴシック様式の建築物として世界最大の姿は、ケルン中央駅前の広場から見ることができ、その驚愕の大きさには驚きを覚えます。ドイツ人観光客にも人気の高い観光スポットで、ドイツで最も人々が訪れる教会です。高さ157m、奥行き114m、幅86mもあり、40階のビルに匹敵する姿は迫力満点です。トリーア大聖堂、マインツ大聖堂とあわせてドイツ三大聖堂と呼ばれています。(参考: 『世界遺産人気ランキング』より)



## 7 街角グルメを訪ねて…第37回は鳥栖市の「アンジェココ」です。

今日は、クリスマス・イブなので、スイーツのお店を紹介します。予定ではお気に入りの武雄の「DETENTE」を紹介したかったのですが、残念ながらまだ再開していないので、県内で1番おしゃれな人気のお店を紹介します。「Sweets Village Ange Coco」というネーミングどおりお菓子の村をコンセプトの建物の配置となっており、まるでおとぎの国のような世界が広がるケーキ屋さんです。それぞれの建物のサイズが小さめな設計で、コーヒーの家、紅茶の家、ジェラートの家、チーズスフレの家、ワッフルの家、そしてケーキやクッキーの建物が並び、植物と可愛い小物がに囲まれて、アンティーク感たっぷり。人気のワッフルは、バターの香りが広がりサクサクふわふわで、フローランチノイチゴが良いアクセントに。シチュエーションにも味にも満足できる可愛いお店です。**休日は近隣の福岡ナンバーの車も含めて駐車場が一杯になります。** ケーキを購入するときは一列に並んで一方通行でケーキを見て注文していくので、戻って見たり、何を買うか悩んだりしている余裕はない行列の絶えない人気のケーキ屋さんです。どのケーキも色鮮やかで全て買いたくなってしまいますので、事前にHPなどで下調べをして何を購入するか決めてから行かれることをオススメします。定休日は毎月第3火曜日と毎週月曜日(※祝祭日の場合は営業)



## 8 保護者の皆様へ…よいお年をお迎えください。来年の干支は「壬寅(みずのえとら)」です。

令和3年も残り一週間となりました。月曜日からの三者面談は如何でしたか。3年生は受験予定校が決まり、いよいよ受験シーズンが本格的に始まります。受験生には年末年始も返上で学習に励むことになります。「大学入学共通テスト」まで残り22日。今夜も一杯のコーヒーの差し入れとともに一言激励の言葉(モチベーションが上がる言葉)をお願いします。

**【英語】** ◇ go-between ◇ matchmaker ◇ Cupid

**【正解】** (1)祈念[祈願・棄権・騎馬・旗手・軌道] (2)記念碑[被害・卑近・罷免・碑文・疲弊] (3)征服[犠牲・調整・先制・一斉・遠征] (4)朽ち[究明・及第・階級・紛糾・不朽] (5)媒介[栽培・賠償・触媒・陪審・倍加]